

DFL7160 階層2

(Rev. 1.00)

Trainee (受講者)	
Company (会社名)	

Period (期間)	
Trainer (トレーナー)	

Module (モジュール)	Page (ページ)	Sign-off (サインオフ欄)		
		Date (日付)	Trainee (受講者)	Trainer (トレーナー)
Day 1				
1. 安全関連項目				
1.1. メンテナンス上の危険内在箇所／回避方法を理解する	2			
2. デバイスデータ編集				
2.1. デバイスデータファイル編集を行う	25			
2.2. デバイスデータの設定を行う	41			
2.3. サブインデックスデータを使用する	55			
2.4. ストリートカットシーケンスデータの設定を行う	68			
2.5. 洗浄データの設定を行う	76			
2.6. プロセスコントロールテーブルの設定を行う	85			
2.7. アライメントデータの設定を行う	103			
2.8. インデックスを測定する	120			
2.9. アライメントティーチを行う	128			
2.10. カーフチェックを行う	160			
3. 装置基本動作設定				
3.1. 機能データメンテナンスを行う	182			
4. 装置構造				
4.1. 主要軸部の構造を理解する	202			
4.2. 主要動作部の構造を理解する	214			
Day 2				
5. マシンメンテナンス				
5.1. 圧力センサの設定を行う	231			
5.2. フレームサイズの変更を行う	258			
5.3. フォーカスメンテナンスを行う	274			
5.4. 軸動作画面により軸を操作する	282			
5.5. フレームサイズ登録を行う	302			
6. ログデータ				
6.1. ログビューアを使用する	329			
6.2. ログアナライザを使用する	359			

Module (モジュール)	Page (ページ)	Sign-off (サインオフ欄)		
		Date (日付)	Trainee (受講者)	Trainer (トレーナー)
7. レーザメンテナンス				
7.1. レーザメンテナンスを行う(4.0画面)	376			
7.2. レーザ出力調整を実行する	404			
7.3. アッテネータメンテナンスを実行する	414			
7.4. レーザ情報を確認する	427			
7.5. レーザ設定データを設定する	431			
7.6. レーザ消耗品管理設定を行う	437			
8. エンジニアリングメンテナンス				
8.1. ユーザ設定データを設定する	443			
8.2. メンテナンススケジューラを使用する	453			
8.3. I/Oチェック画面によりセンサの状態確認/電磁弁操作を行う	461			
Day 3				
9. 定期点検				
9.1. 供給エア/水の圧力調整を行う	483			
9.2. 二流体洗浄用ユーティリティの調整を行う	490			
9.3. 真空イジェクタの清掃を行う	494			
9.4. X軸のグリスアップを行う	500			
9.5. Y軸のグリスアップを行う	507			
9.6. θ軸のグリスアップを行う	514			
9.7. アッパーアームのグリスアップを行う	521			
9.8. ロアアームのグリスアップを行う	529			
9.9. ファンモータの動作確認を行う	535			
10. 消耗品交換				
10.1. チラー冷却水の交換を行う	541			
10.2. エアクリーンユニットの消耗品交換を行う	546			
10.3. ブローラインフィルタを交換する	561			
10.4. アッパーアーム部バキュームパッドを交換する	569			
10.5. ロアアーム部バキュームパッドを交換する	577			
10.6. ハロゲンランプの交換を行う	585			
10.7. ソレノイドバルブを交換する	591			
10.8. X軸蛇腹の交換を行う	628			

Module (モジュール)	Page (ページ)	Sign-off (サインオフ欄)		
		Date (日付)	Trainee (受講者)	Trainer (トレーナー)
11. 装置マニュアル				
11.1. 装置マニュアルで調べたい情報を探す	637			
11.2. エラー発生時の対処方法を知る	641			
12. 選択項目(特殊仕様)				
12.1. 保護膜塗布機能を使用する	651			
12.2. 保護膜塗布機能のデータ設定を行う	671			
12.3. 保護膜塗布機能のエラーリカバリーを行う	692			
12.4. 保護膜塗布機能のメンテナンス作業を行う	700			
12.5. グルーピング仕様の加工点ノズルを清掃する	714			
13. 付録				
13.1. (付録)レーザ加工における部品腐食発生のおしらせ	769			
14. 付録(発振器Type-A用)				
14.1. (付録)レーザメンテナンスを行う(4.0画面) (Type-A)	772			
14.2. (付録)レーザ出力調整を実行する (Type-A)	803			
14.3. (付録)レーザ情報を確認する (Type-A)	823			
14.4. (付録)レーザ設定データを設定する (Type-A)	828			
14.5. (付録)レーザ消耗品管理設定を行う (Type-A)	834			
14.6. (付録)チラー冷却水の交換を行う (Type-A)	840			

各コースの研修対象者および研修目標について

コース名	研修対象者	研修目標
階層1	製品加工のために装置の操作を行う方	→ 操作に必要な用語を理解し、装置に設定済みのデータを呼び出して製品を加工するスキルを習得します
階層2	- 階層1コースを修了した(または修了相当の装置オペレーションスキルを習得済みの)方 - 装置のデータや機能設定を行う方 - 装置の定期的な保守作業を行う方	→ - 装置を稼働させるためのデータ作成および設定、機能設定するスキルを習得します → - 装置付属のメンテナンスマニュアルに記載されている定期保守項目・消耗品交換項目を、確実かつ安全に実施するスキルを習得します
階層3	- 階層2コースを修了した(または修了相当の装置メンテナンススキルを習得済みの)方 - 装置付属のメンテナンスマニュアルに記載されていないレベルの保全作業を行う方	→ 装置付属のメンテナンスマニュアルにないメンテナンス項目のうち、特殊な治工を必要とせず、かつメーカーデータにアクセスする必要のない作業のスキルを習得します